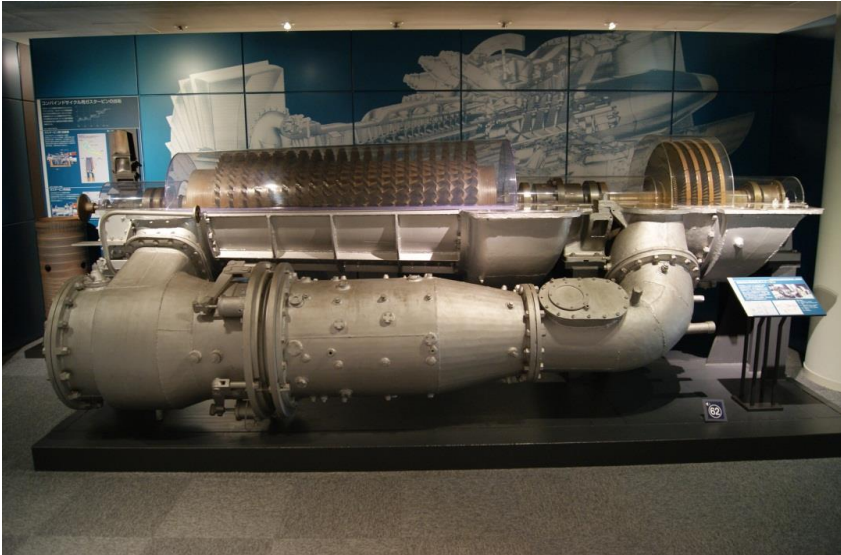


登録番号	第 00126 号		
登録年月日	平成25年9月10日	登録区分	第二種

名称 (型式等)	国産発電用1号ガスタービン		
所在地	神奈川県横浜市		
	東京電力ホールディングス株式会社 電気の史料館		
所有者 (管理者)	所有者：国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 管理者：東京電力ホールディングス株式会社		
製作者(社)	石川島芝浦タービン株式会社(現・株式会社東芝)		
製作年	1949年		
初出年	1943年		
選定理由	国産初の発電用ガスタービンである。1943（昭和18）年，石川島芝浦タービン（現・東芝）が高速魚雷艇用に開発に着手した。戦後，鉄道技術研究所が機関車用に研究を開始し，その後，運輸技術研究所（現・海上技術安全研究所）が引継ぎ，工場への送電を行うとともにガスタービンの要素技術の研究に用いた。設計出力1,640kW（2,200馬力），設計タービン入口温度650℃，燃料B重油，単純解放サイクル1軸式，20段軸流圧縮機，直流形燃焼器2個，軸流4段タービン，熱効率約13%であった。		
登録基準	ーーイ		

公開・非公開	公開		
写真			
その他参考となるべき事項			